3.1.1	請求記号	JP-1005490-東京文化財研究所年史資料
3.1.2	タイトル	東京文化財研究所年史資料 Tokyo National Reserach Institute for Cultural Properties' Historical Papers
3.1.3	年代域	1924（大正13年）～2022（令和4年）
3.1.4	記述レベル	フォンド
3.1.5	数量と媒体	書架延長11m。主に紙媒体資料。一部に光ディスク、USBメモリ、磁気テープ、ガラス乾板、写真フィルムを含む。
3.2.1	作成者名称	東京文化財研究所七十五年史編集委員会、情報調整室、企画情報部、文化財情報資料部
3.2.2	組織歴・履歴	2004年に企画された東京文化財研究所75年史編纂事業において、2005年度より独立行政法人文化財研究所東京文化財研究所（現在は独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所）内に編集委員会が組織され、資料の収集、調査、作成および執筆、編集、刊行業務を担った。2008～2010年に『東京文化財研究所七十五年史資料編・本文編』を刊行し、編集委員会はその任務を終了した。資料収集の中心となった委員らは、協力調整官ー情報調整室（2001～2006)、企画情報部（2006～2007）、企画情報部と美術部が統合した企画情報部（2007～2016）、文化財情報資料部（2016～）に所属し、刊行後も年史資料の充実をはかった。
3.2.3	伝来	帝国美術院附属美術研究所設立前から保管してきた事務文書、所属職員が収集した文書、他機関が所蔵する当研究所関係文書（複製）など、『東京文化財研究所75年史』編纂にあたり、収集・作成された文書類。編纂時の2005～2009年にかけて所内各所、旧庁舎である黒田記念館から集められ、他機関所蔵文書については、複製が作成された。刊行後も、元編集委員により資料が追加されてきた。 2005～2009年（『東京文化財研究所75年史』編纂期）：編集委員会による収集、作成、編成、管理。2006年頃に専用のファイリング・キャビネットを購入し、書庫前室である事務室にて保管。 2010～2014年（『東京文化財研究所75年史』刊行後）：編集委員会の活動停止後、引き続き事務室にて保管。 2014～2021年：事務室の書架増設に伴い、部長室へ移動、保管。 2021年7月31日～8月1日：資料閲覧室書庫へ移動。 2021年8月より、文化財情報資料部アーカイブズ研究室の管理となり、書庫2Fにて保管。職員により保全処置と再整理が行われた。
3.2.4	収集又は移管による入手先	主に、東京文化財研究所およびその前身である美術研究所内で作成した文書。複製に関しては2005～2008年に他機関（東京国立博物館、国立公文書館、東京芸術大学、日本芸術院、東京大学史料編纂所、東京大学総合図書館、東京大学法学部図書館、学習院大学図書館、アジア歴史資料センター、国立教育政策研究所教育図書館・文部科学省図書館）から複製を入手。
3.3.1	範囲・内容	『東京文化財研究所75年史』編纂事業に係る文書、美術研究所設立期の公文書類の複製およびその一覧、研究所の運営、建築物、設備に係る書類、研究に係る文書類、研究会・講話会・研修会などの記録、刊行物およびその原稿、関係機関および助成金に関する文書、業務日誌、職員録、所属研究者の業績記録、新聞雑誌の切り抜きなど。
3.3.3	追加受入	東京文化財研究所の歴史編纂に有用な資料が発見された場合に追加する。
3.3.4	編成	「東京文化財研究所七十五年史」編集委員会が編成した8シリーズに分割される。おおよそ『東京文化財研究所七十五年史』の章立てに則し、編纂事業時の編成を保っている。 書庫移動後の2022～2023年に、刊行後追加・未整理資料をサブ・シリーズあるいはファイルごとに既存の編成に組み込んだ。 シリーズ1：東京文化財研究所七十五年史編纂資料 シリーズ2：写真資料 シリーズ3：歴史資料 シリーズ4：美術研究所設立期関係資料年代順 シリーズ5：事業別資料 シリーズ6：部署別資料 シリーズ7：関係機関資料 シリーズ8：研究者別資料
3.4.1	公開条件	事前申込制 閲覧は事前申込制（原則閲覧希望日の1週間以上前）。また、著作権法や個人情報保護法等に則った範囲、またプライバシーの侵害がない範囲での公開となるため、閲覧が制限される場合がある。（→閲覧申請）
3.4.2	複製条件	著作権法や個人情報保護法等に則った範囲、またプライバシーの侵害がない範囲での利用となるため、複製が制限される場合がある。
3.4.3	言語・スクリプト	主に日本語
3.4.4	物理的特徴・技術要件	酸性紙の多くに褐色化と紙力低下が見られ、一部は破損している。ジアゾ式コピーの一部は文字が消えかけている。ガラス乾板の多くに銀鏡が見られる。光ディスク、USBメモリ、磁気テープ、写真フィルムの利用に際しては、再生機器が必要である。
3.4.5	検索手段	ホームページ上で、PDFファイルにて閲覧可能。紙媒体の一覧は、資料閲覧室にて貸出可能。シリーズ以下の資料概要は、順次公開予定。
3.5.4	出版書誌情報	『東京文化財研究所七十五年史』資料編、本文編（中央公論美術出版、2008-2010年） 「東京文化財研究所年史資料 公開に向けての記述編成」田村彩子『国文学研究資料館紀要アーカイブズ篇』第20号（国文学研究資料館、2024年）
3.7.1	担当者	井上さやか、中村明子、中村節子、山梨絵美子（東京文化財研究所七十五年史編集委員会） 田村彩子、橋川英規（文化財アーカイブズ研究室）
3.7.3	記述年月日	2023年3月29日公開／2024年3月22日改訂

内容一覧

シリーズ	サブ・シリーズ	ファイル	サブ・ファイル	資料の分量	配架場所	備考
1：75年史編纂資料						
	1.1：調査資料一覧			19ファイル	棚1	東文研史：調査資料一覧PDF
	1.2：原稿校正			6冊、2ファイル	棚1	初校、再校
	1.3：編集委員旧所蔵資料			ファイルボックス1個	棚1	原稿校正、挿図の原本、編集雑録、75年史編集会議レジュメ
	1.4：作成データ・録音			光ディスク８枚、フロッピーディスク２枚	棚1	年表用、刊行物、職員名簿データ。阿武氏、出井氏、大給氏、稗田氏他インタビュー音源
2：写真資料						
	2.1：『東京文化財研究所七十五年史』挿図					『東京文化財研究所七十五年史』挿図のために収集・複写した主に美術研究所時代の写真資料
		人物		ファイル1冊	棚1	複製を含む紙焼き写真、35㎜ネガフィルム、USBメモリ。編集委員によるメモあり。撮影時期は1928年ごろから2001年
		人物（名前入り）		ファイル1冊	棚1	写真のゼロックスコピーに撮影年月日、場所、人物名などを記載したもの
		建物		ファイル1冊	棚1	主に黒田記念館の外観、内装写真。ネガや紙焼き資料から複写、RCペーパーに焼き付けたものを中心とする。撮影時期は1927年から1990年代
3：歴史資料				ファイルボックス3個	棚1	東文研史：歴史資料一覧PDF
4：美術研究所設立期関係資料年代順						
	4.1：美術研究所設立期関係資料年代順				棚2, 3	主に他機関所蔵資料の複写物、一部翻刻のプリンタ出力を年代順に整理したもの。他に要覧や職員録等の東文研所蔵資料の原本や複写物がある。
		年代不明／1924年～1932年		ファイル1冊	棚2	
		1933年～1934年		ファイル1冊	棚2	1933年の資料は、シリーズ3.歴史資料も参照のこと
		1935年～1942年		ファイル1冊	棚2	1937年の資料は、G4-6も参照のこと
		1937年		5ファイル	棚2	未整理資料よりG4-6「1937年資料」、一覧表付き
		1943年		ファイル1冊	棚2	
		ファイルA,B,C__1944年		ファイル3個、封筒2枚	棚2	容器のみ。中身はシリーズ3.歴史資料の番号ABCの可能性がある
		1944年～1947年		ファイル1冊	棚2	
		昭和22年5月雑書		1括	棚2	東博－ル0003～ル0009, ル0011～ル0069のプリンタ出力、一覧表付き
		昭和23年度出勤簿__附属美術研究所		1括	棚2	東博－ル0076のプリンタ出力、一覧表付き
		1948年		ファイル1冊	棚2	
		1949年		ファイル1冊	棚2	
		1950年～1951年		ファイル1冊	棚2	
		1952年～1964年		ファイル1冊	棚2	
		1965年		ファイル1冊	棚2	
		1966年		ファイル1冊	棚2	
		1967年		1ファイル	棚2	
		1968年		1ファイル	棚2	
		1969年		2ファイル	棚2	
		1970年		1ファイル	棚2	
		1971年		1ファイル	棚2	
		1972年		1ファイル	棚2	
		1973年		1ファイル	棚2	
		1974年		1ファイル	棚2	
		1975年		1冊	棚2	『東京国立文化財研究所要覧』
		1976年		1冊	棚2	『東京国立文化財研究所要覧』
		1977年		1冊	棚2	『東京国立文化財研究所要覧』
		1978年		1冊	棚2	『東京国立文化財研究所要覧』
		1979年		1冊	棚2	『東京国立文化財研究所要覧』
		1980年		1ファイル	棚2	
		1981年		1ファイル	棚2	
		1982年		1ファイル	棚2	
		1983年		1ファイル	棚2	
		1984年		1ファイル	棚2	
		1985年		1ファイル	棚2	
		1986年		1ファイル	棚2	
		1987年		1ファイル	棚2	
		1988年		1ファイル	棚2	
		1989年		1ファイル	棚2	
		1990年		1ファイル	棚2	
		1991年		1ファイル	棚2	
		1992年		1ファイル	棚2	
		1993年		1ファイル	棚3	
		1994年		1ファイル	棚3	
		1995年		1ファイル	棚3	
		1996年		1ファイル	棚3	
		1997年		1ファイル	棚3	
		1998年		1ファイル	棚3	
		1999年		1ファイル	棚3	
		2000年		1ファイル	棚3	
		2001年		1ファイル	棚3	
		2002年		1ファイル	棚3	
		2003年		1ファイル	棚3	
		2008年		1ファイル	棚3	
		2009年		1ファイル	棚3	
		2011年		封筒1封	棚3	
		2012年		封筒1封	棚3	
		2013年		封筒1封	棚3	
	4.2：沿革・組織				棚3	
		挿図資料		7ファイル		挿図一覧・画像のプリンタ出力、CD-ROM
		田村悦子氏寄贈画像		CD-ROM2枚		
		東文研調査__国立公文書館複写依頼分（美術研究所時代のもの）		光ディスク1枚		
		資料閲覧室画像		CD-ROM1枚		
		東文研要覧等「沿革」抜粋コピー		1ファイル		沿革に関する記述部分を複写したもの。一部原本を含む。1930～2005年分
	4.3：土地・建物			10cm	棚3	
		東京芸術大学所蔵「東京美術学校土地建物関係書類」美術研究所設立関係		1ファイル		複写コピー
		雑資料		5cm		図面、文章のコピーおよびプリンタ出力、東文研建物案内（原本）など調査資料
		東文研__新営書類__床面積決定資料（写真室、情報資料部配布分）		封筒1封		鈴木廣之氏旧蔵
		黒田記念館改修		ファイルボックス2個		改修に関する諸資料。主にコピーとプリンタ出力
		黒田記念館増築工事記録写真		ポケットアルバム12冊		スナップ写真カラー印画紙254枚

4.4：職員			棚3	
	名誉研究員__典拠	1ファイル		『東京文化財研究所七十五年史資料編』p.865「歴代名誉研究員一覧」典拠。主に複写コピー
	職員__典拠	ファイル2冊、1ファイル、コピー3括		『東京文化財研究所七十五年史資料編』p.867「職員名簿」典拠。主に複写コピー
	機構__典拠	2ファイル		『東京文化財研究所七十五年史資料編』p.879「機構の変遷」典拠。主に複写コピー
	定員__典拠	10括、1冊		『東京文化財研究所七十五年史資料編』p.881「定員構成の変遷」典拠。主に複写コピー
	予算__典拠	2ファイル		『東京文化財研究所七十五年史資料編』p.883「予算」典拠。主に複写コピー
	受領書	ファイル1冊		『東京文化財研究所七十五年史』受領書、礼状など
	住所録			職員録、旧職員の住所調査
	ファイル「旧職員」	1ファイル		旧職員の住所調査
	美術研究所職員名簿（原本）	封筒1封		1946, 1949, 1951, 1953～1955, 1958～1962年, 1963または1964年職員録
	職員録（原本）美術研究所～東京文化財研究所	ファイル1冊		昭和40～42年、平成3,6,9～15年職員録
	魚々会資料	封筒2封		資料番号G1-1, G4-18展覧会の目録、金銭出納帖など。魚々会は東京国立文化財研究所、国立近代美術館の職員有志による絵画愛好会で主なメンバーに、隈元謙次郎、関千代、田中一松、中村伝三郎などがいた。
5：事業別資料		書架延長257cm		**整理中**
『75年史本文篇Ⅲ調査研究』典拠資料			棚4, 5, 6	
美術研究所事業関係資料			棚5	未整理資料より
『日本美術年鑑』関係資料			棚6	
G1-1 G2-3 文書資料 G4-19～G4-21		5ファイル	棚6	G1-1[中村氏旧蔵雑資料]/G2-3［美術館博物館の収蔵作品を中心とした近代美術に関する資料］/G4-19『英文日本美術年鑑』図版試作/G4-20：昭和十二年美術年鑑ツカ見本/G4-21［帝国美術院等年譜］
G3-1～G3-4	挿図ガラス乾板	木箱4箱（216枚）	棚6	洋画44枚、東洋美術64枚、工芸62枚、建築46枚
G1-21	美術関係団体会員名簿・住所録	133アイテム	棚6	1940～1943年頃、美術団体の構成員氏名と住所録。手稿、印刷物を中心とする。
日本美術資料			棚6	第一輯～第3輯正誤表
『国立文化財研究所20年のあゆみ』編纂・典拠資料		2箱、1括	棚6	2023年追加資料
「東洋美術文献目録」目次草稿		1巻	棚13	
「明治大正美術史編纂事業」関係資料		28ファイル	棚16	5.-明治大正美術史編纂事業関係資料PDF
6：部署別資料		書架延長257cm		**整理中**
「近代日本美術資料」関係資料			棚13	
光学調査関係			棚14	紅白梅屏風／源氏物語絵巻／三浦定俊旧蔵資料 印画紙、フィルムを含む
美術部-文化財情報資料部もの資料			棚13	印箱、室札、名札等
文化財情報資料部研究会記録資料			棚13	
国際シンポジウム記録資料			棚17	磁気テープを含む
7：関係機関		書架延長171cm		
7.1：美術懇話会関係資料		29ファイル	棚11	7.1美術懇話会PDF
7.2：東洋美術国際研究会関係資料		87ファイル	棚12	7.2東洋美術国際研究会PDF
7.3：帝国美術院関係資料		6冊	棚11	『帝国美術院一覧』昭和2, 3, 5, 6, 7, 8年
7.4：東京芸術大学関係資料		1ファイル	棚11	
G4-4 東京美術学校文庫刊行物受領書				
	『御成婚奉祝献品図録』受領書	1綴		『御成婚奉祝献品図録』（1929年刊、編集権発行人：東京美術学校文庫北浦大介）受領書
	『大婚二十五年奉祝献品図録』受領書	1綴		『大婚二十五年奉祝献品図録』（1929年刊、東京美術学校文庫編）受領書
7.5：東京国立博物館関係資料		3ファイル	棚11	2021年8月書庫へ移動後、未整理資料から東京国立博物館関係資料を抽出。 関連資料：5. 事業別資料＞『日本美術年鑑』関係資料＞ G2-3-5『國立博物館新収品目録』資料__昭和22-24年度 G2-3-7『國立博物館新収品目録』資料__昭和18年以降現在迄
G1-20 東京国立博物館100年史資料篇		6アイテム		手書き資料のジアゾ式コピー、B4サイズ
G4-11 東京国立博物館展示資料		10アイテム		[1947～1949]年、手稿、孔版印刷
G4-13 作品調査[1948]		4アイテム		寄託品リスト／支出細目/出品作品借用簿/作品借用簿
7.6：華族会館関係資料		9ファイル	棚11	7.6華族会館PDF
7.7：国民精神文化研究所関係資料		5ファイル	棚11	文献複写コピー、プリントアウト
7.8：国際文化振興会関係資料		14ファイル	棚11	7.8国際文化振興会PDF
7.9：内閣情報局関係資料		3ファイル	棚11	文献複写コピー、プリントアウト
7.10：啓明会関係資料		13冊、2ファイル	棚11	7.10啓明会関係資料PDF
7.11：末延財団関係資料		3ファイル	棚11	
	昭和14年4月起__末延財団__光琳研究費会計書類	1ファイル		末延財団補助金による光琳研究／領収書等会計関係。昭和14年9月20日～昭和17年3月31日
	昭和14年4月起__末延財団__会計書類	1ファイル		「末延財団昭和14年度会計とす」とある／旅費領収書等会計関係。昭和13年6月～8月
	末延財団補助金出納簿__啓明会__昭和9年5月起	1ファイル		末延財団補助金会計簿（昭和9年5月21日～昭和18年6月14日）/啓明会会計簿(昭和11年11月16日 ～昭和15年2月29日〆)
7.12：ウィット・ライブラリー関係資料		3ファイル、1冊	棚11	
7.13：その他関係資料		2冊	棚12	『第75議会文化部第3課関係答弁資料__昭和15年2月』文化部第3課、孔版印刷冊子 "Ausstellung Altjapanischer Kunst" Berlin 1939（『日本古美術展覧会』）
8：研究者別資料		書架延長135㎝		
8.1：旧職員履歴書（東京美術学校関係）		封筒1封	棚7	東京美術学校旧職員履歴書索引、旧職員履歴書複写コピー
8.2：田中一松資料内研究所関係資料		封筒1封	棚7	複写コピー
8.3：研究者別業績（50音順）		218ファイル	棚7, 15	弊所研究員および関係者の業績、履歴調査のため収集した資料で、要覧などの刊行物からのコピーを含む。個人名ごとのファイルに収納されている。